

強度行動障害のある 児童・生徒への 効果的な指導の在り方

強度行動障害のある児童・生徒への効果的な指導の在り方
検討委員会報告書



令和6年2月
東京都教育委員会

はじめに

強度行動障害は、自分自身や周りの人を傷つけたり、ものを壊したりといった行動が頻繁にみられる状態で、重度の知的障害を伴う自閉症の人に多く、生まれもった障害とは異なり、学齢期から発生する傾向が強いとされています。

都教育委員会は、平成16年11月に東京都特別支援教育推進計画を策定し、都立特別支援学校に在籍する自閉症の児童・生徒への支援と指導内容・方法について研究を進め、自閉症の障害特性に応じた指導の充実を図ってきました。

また、平成22年度からは、小・中学部を設置する全ての都立知的障害特別支援学校において、自閉症の児童・生徒で編制した学級での指導を実施し、実践を積み重ねてきました。

一方で、国では、令和5年3月、「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会報告書」が示されました。報告書では、障害者福祉分野からの支援の在り方を示すとともに、学齢期の対象者においては、教育分野とも連携した支援に取り組むことも重要としています。

都教育委員会は、東京都千葉福祉園の障害児施設の廃止の動向を踏まえ、令和5年2月、障害児入所施設を利用する児童・生徒が在籍する都立しいの木特別支援学校について、令和6年度末に閉校の方針を公表しました。また、本方針決定時に、都立しいの木特別支援学校に在籍していた社会福祉法人嬉泉袖ヶ浦のびろ学園の入所者について、卒業までの間、閉校後の学校施設に新たに設置する分教室に引き続き通学することを可能としました。

このような障害児入所施設の入所者の中には、知的障害を伴う自閉症があり、強度行動障害の状態が生じている児童・生徒がこれまでも在籍してきました。また、自宅から都立特別支援学校に通っている児童・生徒にも、強度行動障害があり、学校が家庭や医療、療育の現場などと連携しながら、指導に当たっている事例があります。

都教育委員会は、国の動向や都立しいの木特別支援学校の閉校の方針を踏まえ、強度行動障害の障害特性に関する適切な理解を踏まえた効果的な指導について、これまでの実践を確実に継承し、全ての都立特別支援学校において充実させていくため、専門家や学校で実際に指導に当たっている教員の協力を得て、指導の在り方について検討を行い、本書を発行しました。

本書の内容を参考に、強度行動障害のある児童・生徒の自立と社会参加に向け、特別支援学校をはじめ小・中・高等学校の教員や指導に携わる職員等における指導の一層の充実を図っていただきますよう、お願い申し上げます。

令和6年2月

東京都教育委員会

目次

1 強度行動障害とは何か	1
(1) 強度行動障害とは（国における考え方）	1
(2) 強度行動障害の背景	1
(3) 強度行動障害の判定指針	1
(4) なぜ、強度行動障害が生じるのか	3
2 強度行動障害についての基本的な考え方	4
(1) 本報告書における「強度行動障害のある児童・生徒」の考え方	4
(2) 「困った行動をする児童・生徒」ということではなく「やむを得ず そうした行動を取らざるを得ない児童・生徒」であるということ	4
(3) 不適切な行動を止めることばかりに注力せず、より社会的に 許容される行動を推奨していく	5
(4) 学校においては、本人にとって一番大きなプラスの環境要因は学級担任 ..	5
(5) 学級担任任せにしない組織的な対応	6
3 強度行動障害のある児童・生徒への各場面での適切な指導	7
(1) 学習指導における留意点	7
ア 通常の授業における留意点	7
イ 学校行事の実施に係る留意点	11
(2) 学習指導以外の時間における留意点	12
4 重篤化させないための未然防止的な対応	20
(1) 強度行動障害が生じた背景の把握	20
(2) 学齢期からの適切な対応	22
(3) コミュニケーション	22
(4) 環境の調整（構造化）	23
(5) 関係諸機関との連携	24
(6) 苦手とする刺激への対応	24
(7) 刺激に対する「慣れ」の引継ぎなど	24
(8) 落ち着けるようにするための対応	25
(9) 児童・生徒の次のステップを見据えた対応	25
(10) 担当教員の資質向上	25
5 強度行動障害のある児童・生徒への緊急時の対応	31
(1) 教員が対応する際の留意点	31
(2) 緊急時に備えた環境整備	31
6 保護者、外部機関との連携	33
(1) 保護者との対応方針の共有	33
(2) 外部機関との連携	34

※ 本報告書で取り上げた事例は、実際の指導・支援事例を基に、プライバシー保護や個人情報保護等の観点から、その趣旨を損なわない限りにおいて、一部改変等を行っていることをご了承願います。